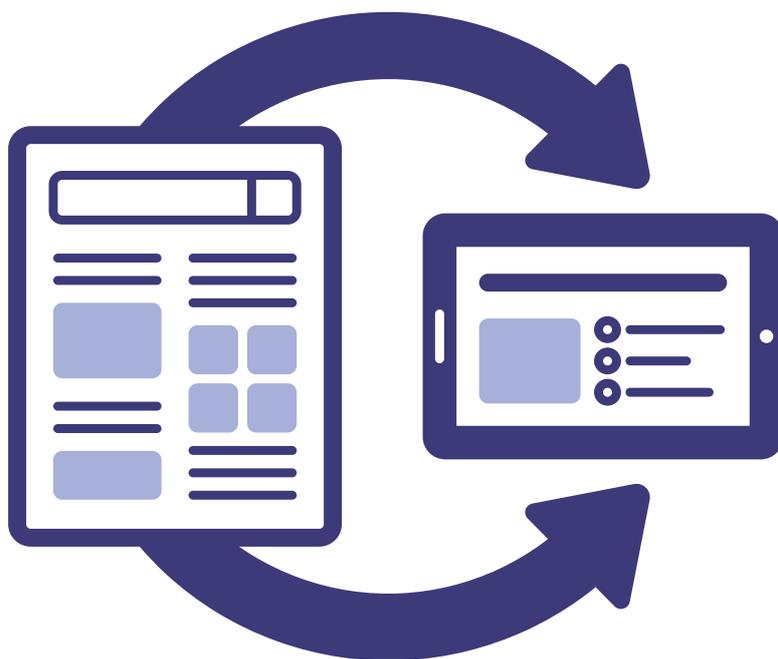


PuYoLiテスト

# 使い方 ガイド

教師用



## 授業や宿題、すきま時間にも活用できるデジタル教材。

文溪堂の CBT デジタル問題「PuYoLi (プヨリ)」は、子どもや先生に寄り添い、デジタルを活用した新たな時代の学習スタイルを提案します。

子どもたちが自分のペースで楽しく取り組める学習環境に、

そして、先生の毎日のご指導に、ぜひお役立てください。



## 目次

●ご利用までの基本設定・「PuYoLi テスト」の事前設定	P.3
●「PuYoLi テスト」の実施方法	
📁 準備	P.9
✍️ 実施	P.10
☑️ 採点	P.12
●推奨環境	P.15

「PuYoLi テスト」は、A・B・Cテストの3～6年生をご採択でご利用いただけます。

**お手元に、以下の教師用付録をご用意ください。**

▼算数の例

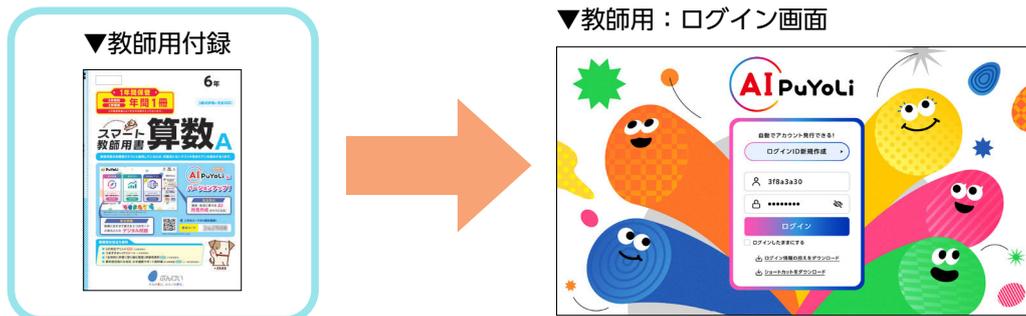
スマート教師用書



## 1 ログイン画面へアクセス

教師用付録の二次元コードを読み取り、ログイン画面へアクセスしてください。

※右の URL からアクセスいただけます。( <https://bunpuyoli.bunkei.co.jp> )



## 2 教師用アカウント作成

ログイン画面で【ログイン ID 新規作成】を選択し、教師用アカウントを発行してください。

「ログイン ID」「パスワード」が発行されたら【ログイン】を選択してください。

※ 「ログイン ID」「パスワード」は自動で発行されます。もしくは、任意のもので登録することもできます。  
(半角英数字4文字以上32文字以下)

※ 「ログイン ID」「パスワード」を忘れた場合、再ログインはできません。「ログイン情報の控えをダウンロード」機能をご活用いただき、「ログイン ID」「パスワード」を忘れないようにお控えください。

### ログインしたままにする

チェックを入れると次回以降の「ログイン ID」「パスワード」の入力を省略することができます。

### ログイン情報の控えをダウンロード

「ログイン ID」「パスワード」の控えが、エクセルでダウンロードされます。

### ショートカットをダウンロード

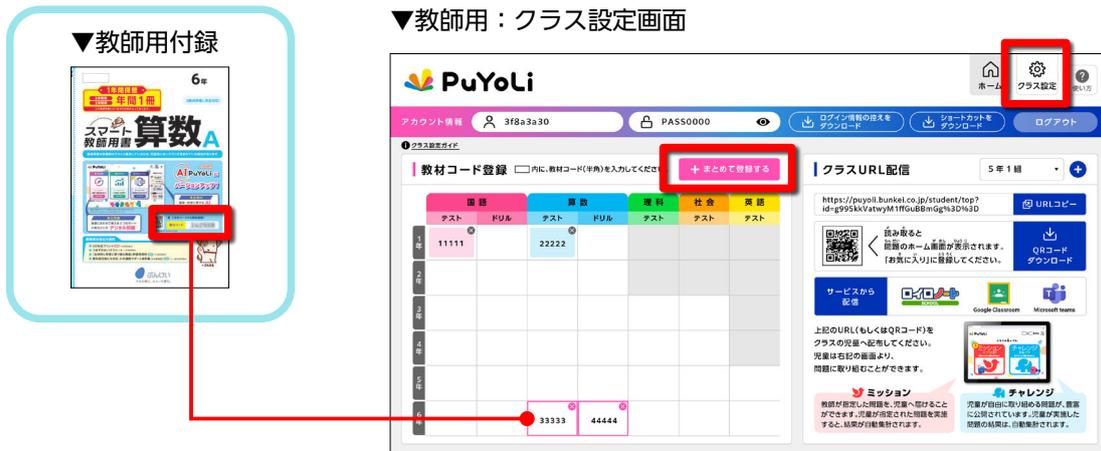
CBT デジタル問題「PuYoLi」のブラウザショートカットが、ダウンロードされます。



### 3 教材コード登録

ログイン後、「クラス設定」画面から教師用付録に記載されている教材コードを登録します。  
 該当教科・学年のマスに教材コード（半角英数字）を入力し、【まとめて登録する】を押し  
 てください。（複数の教材コードを、まとめて登録することも可能です。）

- ※登録が完了した「教科・学年・準拠」のみ、問題をご利用いただけます。
- ※同一教科内で、異なる教科書会社を同時に登録することはできません。



### 4 クラス登録

教材コード登録後、【+】を押してクラスの登録をしてください。

クラス名は最大5文字で登録することができます。

※すでに使用されているクラス名を登録することはできません。

※もう一度【+】を押して、複数のクラスを登録することもできます。クラスを複数登録しても、教材コードは  
 全クラス共通になります。

▼教師用：クラス設定画面



▼教師用：クラス登録画面

**クラスURL 新規発行**

追加するクラスの学年と組を登録してください。  
新しいクラスURLが発行されます。

学年  年

組  組

登録

## 5 児童用クラス URL 配布

クラス登録が完了すると、そのクラス専用の児童用「クラス URL」が自動で発行されます。「クラス URL」はクラスごとに異なるので、配布したいクラスを選択しているかどうかを必ず確認してください。

「クラス URL」の配布方法は【URL コピー】、【QR コードダウンロード】、【サービスから配信】の3種類があります。いずれかの方法をご利用の上で、児童へ「クラス URL」を配布してください。

※「URL」、「QR コード」、「サービスから配信」でクリップボードにコピーされるアクセス先は、どれも同じです。  
※教材コードを追加で登録した場合でも、児童用「クラス URL」は変わらないため、再配布は不要です。

▼教師用：クラス設定画面



### クラス確認

▼を押すと、登録済みのクラスを選択することができます。ここで選択しているクラスの URL が下に表示されます。

### URL コピー

- ①【URL コピー】を押すと、クラス URL がクリップボードにコピーされます。
- ②普段お使いの配信サービスなどを活用して、児童へ配布してください。

### QR コードダウンロード

- ①【QR コードダウンロード】を押すと、クラス URL につながる QR コードの画像 (png ファイル) がダウンロードできます。
- ②電子黒板への表示や印刷して配布するなどして、ご利用ください。

### サービスから配信

- ①使用したいサービスのアイコンを押すと、クラス URL がクリップボードにコピーされ、サービスへ移動します。
- ②クラス URL を貼り付けるなどして、児童へ配布してください。

## 6 児童用クラス URL をお気に入り登録させる

児童が「クラス URL」にアクセスすると、児童用ホーム画面が表示されます。ここから CBT デジタル問題「PuYoLi」をご利用いただけます。児童には、いつでも使えるように普段お使いのブラウザでお気に入り登録をさせるなど、お声がけください。

▼児童用：ホーム画面



——「ご利用までの基本設定」の説明は以上です。

P.3-5 の基本設定を行った上で PuYoLi テストの事前設定が完了すると、PuYoLi テストが利用可能になります。

## 1 利用するクラスの確認

教師用ホーム画面で【PuYoLi テスト】を選択してください。

児童設定画面で利用するクラスが選択されているか確認してください。

▼教師用：ホーム画面



▼教師用：児童設定画面



### クラスの確認・選択

どのクラスが選択されているか確認できます。

▼を押すと、クラスを切り替えることができます。

## 2 クラスの人数を登録

利用するクラスの人数を選択し、【新規作成】を押してください。

選択した人数分の児童が登録され、パスワードが自動で作成されます。

▼教師用：児童設定画面



※学校 (任意) … 【学校】の欄に利用する学校を任意で登録することができます。

### 3 児童情報の編集

登録した児童の情報を編集することも可能です。

▼教師用：児童設定画面



#### 登録情報の編集

【登録情報の編集】を押すと、編集モードになります。ここでは、パスワード（半角英数字4～32文字）や児童名（任意）を編集できます。編集後、【登録】を押すことで、内容を確定させることができます。

#### ●児童の削除（編集モード時に可能）

【-】を押すと、児童を削除することができます。削除した出席番号は欠番扱いとなり、ほかの出席番号に変更することはできません。もう一度押すと、復元することができます。

#### 児童の追加

【児童追加】を押すと、出席番号の最後に、新たに児童を追加することができます。  
※児童は最大45人まで登録・追加できます。

#### Excel 出力/登録



Excel を利用して、児童の情報を管理・編集することもできます。

- ①【ダウンロード】を押してください。  
現在登録されている情報が Excel で出力されます。
- ②出力された Excel を開いて児童の情報を更新し、更新した Excel をアップロードして登録してください。

### 4 児童ごとにパスワードを伝える

登録したパスワードを児童それぞれにお伝えください。なお、【PDF 出力】を押すと、登録した情報を伝えるための配布用 PDF が出力されます。児童へ配布するなどして、ご活用ください。  
※児童ごとに情報が異なりますので配布時には十分にお気をつけください。

▼教師用：児童設定画面



▼配布用 PDF



## 5 PuYoLi テストをはじめる

ここまでの設定が完了すると、テストを配信できるようになります。【問題選択】を押して、「テスト選択画面」へ移動してください。配信方法の詳細は、P. 9以降をご参照ください。

▼教師用：児童設定画面



▼教師用：テスト選択画面



※【児童設定】を押すと、「児童設定画面」に戻ることができます。

## 6 パスワードを児童に入力させる

先生がテストを配信すると、児童用ホーム画面に「PuYoLi テスト」が追加されます。児童が【PuYoLi テスト】を選択するとパスワード入力画面が表示されるので、児童に伝えられたパスワードを入力するように、お声がけください。



——「PuYoLi テスト」の事前設定の説明は以上です。

## 準備

### 1 配信するテストを選択（教師）

▼教師用：テスト選択画面



【問題】を押すと、テストの問題を確認できます。

#### ①クラスの選択・確認

利用したいクラスが選択されているか確認してください。ここで選択しているクラスにテストが配信されます。

#### ②テストを準備

「配信」を押し、配信設定することで、児童にテストを配信できます。  
 ※未配信の児童がいる場合、「**未配信あり** 配信済」と表示され、全ての児童への配信が完了すると「配信完了」となります。  
 ※「配信済」には、テストを配信した人数が表示されます。正確な人数を確認する際は、画面を再読み込みしてください。

- 問題音声** …このアイコンを押すと、テストの問題音声を再生できます。
- 教科書** …この単元では、実施時に「教科書」が必要になります。
- 紙テスト** …この単元では、実施時に「紙の単元テスト」が必要になります。

### 2 テストの配信設定（教師）

上記①のテスト選択画面で【配信】を押すと、以下の画面が表示されるので、テストの配信設定を行います。

※テストは児童一人に対して一度のみ配信できます。

▼教師用：テスト配信設定画面



#### ①配信日時の設定（任意）

児童に問題が配信される日時を、予約することができます。

#### ②公開児童の設定

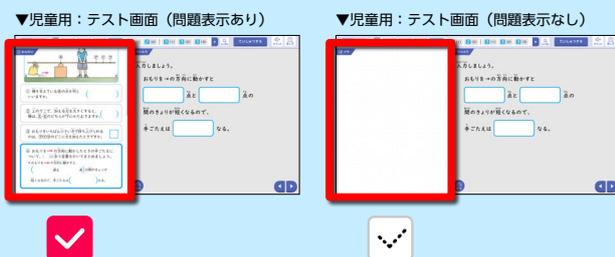
テストを配信する児童を選択してください。  
 ※欠席などでテストを配信しない児童がいる場合は、チェックを外してください。チェックを外した児童へ後から配信する際は、改めてチェックを入れて配信設定を行ってください。

#### ③紙テストの問題表示設定

紙テストの問題を画面に表示するか選択してください。表示なしの場合、実施時に紙のテストが必須になります。また、画面の問題部分はメモ欄として使用できます。  
 ※初期値は問題表示ありの状態です。

#### ④配信

押すと、チェックが入っている児童にテストが届きます。



実施

# 1 テストを開始（教師）

▼教師用：テスト選択画面



## スタンバイ

テストスタート画面にいる児童の人数を確認できます。  
 ※正確な人数を確認する際は、画面を再読み込みしてください。  
 ※全員がスタンバイにならなくてもテストは開始できます。

## テストを開始

テストを配信すると **テスト開始** が **テスト開始** となります。実施のタイミングになりましたら **テスト開始** を押してください。押すと、児童はテストスタート画面の【スタート】が押せるようになります。児童にテストを開始するようにお声がけください。

※テスト未提出の児童がいる場合、**実施中** と表示され、全ての児童が提出を完了すると **実施完了** となります。

※ **問題実施** には、テストを実施中の人数が表示され、**提出済** には、テストを提出した人数が表示されます。正確な人数を確認する際は、画面を再読み込みしてください。

# 2 テストを開始（児童）

※児童用の詳しい使い方は、別データの「児童用使い方ガイド」をご参照ください。

①教師が児童にテストを配信すると、児童用ホーム画面の「PuYoLi テスト」に指定したテストが届きます。児童は自分のパスワードを入力（初回のみ）することで、テストを確認することができます。

教師からテストが配信・返却されるとベルのマークが表示されます。

②実施したいテストの【テストをはじめる】を押します。

③テストスタート画面に移動します。教師が **テスト開始** を押すことで、児童は【スタート】を押し、テストを開始できるようになります。

▼児童用：ホーム画面（PuYoLi テスト配信後）



▼児童用：テスト選択画面



▼児童用：テストスタート画面



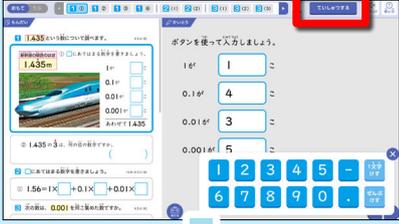
### 3 テストを終了（児童）

※児童用の詳しい使い方は、別データの「児童用使い方ガイド」をご参照ください。

- ①児童が【ていしゅつする】を押すことで、  
 テストの解答が教師に提出されます。  
 ※教師の操作によって、児童のテストを終了させることはできません。

- ②右の画面が表示されたらテスト終了です。

▼児童用：テスト画面



▼児童用：テスト提出完了画面



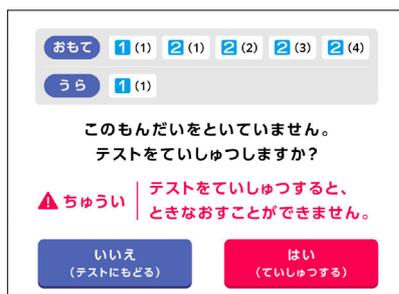
### ★ テスト実施の補助機能（児童）

#### ●不正行為の抑止機能



テスト中、児童がテスト以外の画面に移動すると、不正を感知して児童の端末から音が鳴るなど、警告が出る仕組みになっています。

#### ●誤提出の防止機能



児童がテストを提出した際、未解答の問題があれば、児童の画面上で未解答の問題があることをお知らせします。

採点

# 1 テスト結果を確認・採点（教師）

大半の問題は、児童のテスト提出と同時に自動採点されます。ただし、一部の記述問題などは先生による採点が必要になりますので、以下の手順で採点を行ってください。

※自動採点であっても、採点内容がご指導の基準に沿っているか、必ずご確認ください。

## ▼教師用：テスト選択画面



### ① テスト結果を確認

児童がテストを提出すると「確認・返却」が「確認・返却」になります。「確認・返却」を押すと、児童が提出したテストを採点・確認・返却することができます。

※ **採点済** には、テストを採点完了した人数が表示されます。  
**返却済** には、テストを返却完了した人数が表示されます。

### ② 採点画面に移動

**採点する** は、先生の採点が必要な問題です。押すと採点画面に移動します。

**採点済** は、採点が完了した問題です。押すと採点画面に移動します。自動採点された問題もこの表示になります。  
 ※ **△**がついている問題は、自動採点された状態ですが、**採点結果が正しいかどうかを返却前に必ず確認してください。**

**おもて** **うら** は、テストの「おもて」と「うら」を切り替えることができます。採点モレがないか確認してください。

## ▼教師用：テスト結果画面



児童ごとの状態を確認できます。

- 未配信 テスト未配信
- 配信済 先生がテスト配信済
- スタンバイ 児童がテスト実施準備完了
- テスト中 児童がテスト実施中
- 提出済 児童がテスト提出済
- 採点済 先生がテスト採点済
- 返却済 先生がテスト返却済

クラス全体の平均点や正答率を確認できます。**黄色のマス**は、正答率が50%未満だった問題です。

記号(O×△)を押すと、児童の実際の解答を確認できます。採点が完了していない場合、「未採点」と表示されます。

手順は次のページに続きます。

▼教師用：テスト採点画面



問題の配点や模範解答が表示されます。  
 🔍 を押すと、テストの問題を確認できます。問題が順不同や完答の場合、

- 順不同
  - 完答
- に●がつきます。

③問題を採点

■ ○×△ボタンからつけたい記号を1つ選択してください。

- …正答をつける場合
- …誤答をつける場合
- …部分点をつける場合  
 (3▼) から部分点を選択できます。

※ ふりかえり 問題は ABC 評価での採点となり、採点の有無は任意です。採点を行った場合、児童には評価の内容に関わらず、一律で「みました！」と表示されます。

■ 採点方法は2種類あります。

模範解答を確認しながら採点を進めてください。

● 1つずつ採点

採点を行う児童の解答をそれぞれ押してください。児童の解答をもう一度押すと、未採点に戻すことができます。

● まとめて採点

を押すと、未採点の児童の解答に対して、選択している○×△がつきます。

児童の解答の見方

● 児童の解答

1つの枠の中で複数の採点が必要な場合は、枠内にそれぞれの得点が表示されます。

1 ぶんけいA子 10点

国会 5点

裁判所 5点

🔍

問題ごとの児童の合計得点が表示されます。

押すと、児童の実際の解答を確認できます。

▼正答 (○)      ▼誤答 (×)      ▼部分点 (△)      ▼未採点 (▲)

1 ぶんけいA子 10点 国会 5点 裁判所 5点	3 ぶんけいC子 0点 議員 5点 会議 5点	4 ぶんけいD次郎 8点 国会 5点 さいばんしょ 5点	5 ぶんけいE美 国会 5点 裁判所 5点
---------------------------------	-------------------------------	------------------------------------	-----------------------------

未採点の場合、表示されます。

● 児童の解答の表示方法を変更することも可能です。

表示順 出席番号 ○×△ …児童を出席番号順か○×△順に切り替えることができます。

表示数 …児童を横並び2列か5列に切り替えることができます。

## 2 テスト結果を返却（教師）

### ▼教師用：テスト結果画面



### テスト結果を返却

テスト結果の確認・採点が完了したら、

採点結果を返却する を押し、結果を児童に返却してください。

※返却後に児童のテスト結果を修正した場合は、もう一度

採点結果を返却する を押すことで、最新のテスト結果を返却できます。

### ● PDF データ

児童別の帳票を PDF で出力できます。児童に配布するなどしてご利用ください。

### ● CSV データ

テストの結果を CSV で出力できます。出力した CSV は、得点集計ソフト「てんまる」に取り込むことができます。

### ▼児童別の帳票



二次元コードから問題の確認や復習問題に取り組みます。

## 3 テスト結果返却後の児童用画面（児童）

※児童用の詳しい使い方は、別データの「児童用使い方ガイド」をご参照ください。

①教師が児童にテストを返却すると、児童用テスト選択画面の【けっかを見る】が赤色になります。押すと、結果を確認することができます。

②児童は自分の解答の正誤や解説を確認することができます。【ふくしゅう問題に取り組む】を押すと、テストとは別の問題に取り組むことができます。

### ▼児童用：テスト選択画面



### ▼児童用：テスト結果画面



—「PuYoLi テスト」の実施方法の説明は以上です。

下記のサイトに、最新の推奨環境の情報を掲載しております。

<https://school.bunkei.co.jp./digikyo/PuYoLi/support/>

	Chromebook	iPad	Windows
OS	ChromeOS	iPadOS18・26	Windows11
ブラウザ	Chrome	Safari Edge Chrome	Edge Chrome

- ・各ブラウザは、最新版をご利用ください。
- ・推奨端末は、パソコンとタブレットです。スマートフォンには最適化されません。
- ・画面は横向きでご利用ください。
- ・ご利用の際には、利用端末やネットワーク環境など、さまざまな要因が影響するため、上記環境での動作を必ず保証するものではありません。
- ・本コンテンツで使用する「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。